

第43回 北海優駿

(ダービー) 優勝賞金500万円
(エイシンフラッシュ賞)

今年から内回りコースが新設され、3歳三冠初戦の北斗盃は、それを利用した1600m戦に変更。昨年よりも一冠目との関連性が高まるかもしれない。

注目の競走馬



オヤコダカ

父 サムライハート **注目点** 今年から新設された、内回りコースでの1600m戦となった北斗盃を7馬身差で圧勝。およそ5

母 オメガカリビアン

母父 フレンチデビューティ

馬主 森永 正志

調教師 原 孝明

生産者 森永 聡

か月ぶりの実戦で、馬体重は前走から21kg増の552kgだったが、ブリーダーズゴールドジュニアカップ優勝、兵庫ジュニアグランプリ2着の実力を見せつけた。



ジュエルクイーン

父 キンシャソノキセキ **注目点** 2歳時はエーデルワイス賞で2着、笠松のラブミーチャン記念を勝利して、グラングム・ジャパン2歳シーズンで第1位。今年は愛知所属で重賞を2勝したが、4月21日の東海クイーンカップを最後に北海道に復帰。北海優駿に歩を進めるならば脅威となる。

母 ブラチナローズ

母父 クロフネ

馬主 杉山 忠国

調教師 田中 正二

生産者 明治牧場

まひとつだが、しぶとい脚をもっているタイプで、流れ込みには要警戒。大型馬だけに、まだまだ上積みも見込めそうだ。



フジノサムライ

父 スクリーンヒーロー **注目点** 北海優駿のトライアル戦、ローズキングダム賞で通算3勝目をマーク。重賞では3着2回、8着2回とい

母 カシノヴィガ

母父 テヒア

馬主 藤沢 和徳

調教師 米川 昇

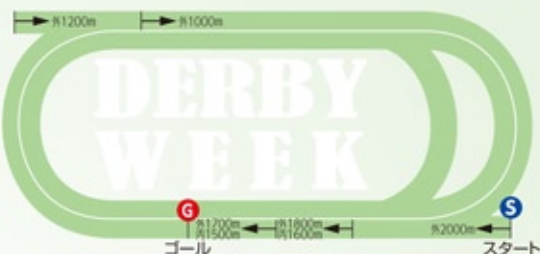
生産者 柏木 一則

まひとつだが、しぶとい脚をもっているタイプで、流れ込みには要警戒。大型馬だけに、まだまだ上積みも見込めそうだ。

コース紹介

門別競馬場 2000m

- 右回りコース
- 1周1600m
- 幅25m
- ダービー出走可能頭数14頭



コース 北海優駿の舞台は、外回りコースを使用する2000m。スタート地点は4コーナーの奥で、最初のカーブまで500m近い距離がある。それだけに、各騎手がどのあたりで勝負を仕掛けていくのかによって、後半のレース展開が左右されることになりがちだ。直線が長く、カーブが緩いコース形態で勝利するためには、馬の実力が試されるのと同時に、騎手とのコンビネーションも重要な要素となる。

アクセス 開催日は毎日、JR札幌駅北口を12時30分に出発する無料バスが運行されている。帰路は最終レースの約30分後に出発し、札幌駅には22時頃に到着する。乗車するためには、JR苫小牧旅行センター(0144-34-8140)に電話で予約する必要がある(平日は10時から18時。土曜日は10時から17時。日祝休み)。新千歳空港から競馬場に向かうには、レンタカーがもっとも便利な行きかただ。

| | | | | | | | | | |
|----|---|------|---|------|---|-----|---|-----|---|
| 単勝 | ○ | 枠番連複 | ○ | 馬番連複 | ○ | ワイド | ○ | 3連単 | ○ |
| 複勝 | ○ | 枠番連単 | × | 馬番連単 | ○ | 3連複 | ○ | 重勝式 | ○ |



「ダービージョッキーに聞く」
ダービーの思い出

北海優駿 宮崎 光行騎手

「門別2000mマイスター」と呼べるのが、北海優駿を4勝している宮崎光行騎手。4勝とも門別競馬場の2000mで挙げており、すべて着差は1馬身以内。なんともマイスター(職人)ぶりがきわだっている。「とにかく折り合いですよ。馬の能力を信じて呼吸を合わせ、力をしっかり発揮させてあげること。ゲートが開いてしまえば肝が据わるんだよね」と、その高度な「心得」をサラリと言っている。自身5度目のダービー制覇に向けて、今年のパートナーになりそうなのがアルランピード。北斗盃馬のオヤコダカとは3回コンビを組んだことがあるが、その馬が最大のライバルとなる。「能力は確かですが、鋭い脚を使えるタイプではないですし、負かすイメージを持って挑みますよ」と、穏やかな語り口のなかに、勝負師の激しい闘志がのぞく。「距離が延びれば延びるほど、乗り役の仕事ぶりが結果に大きく影響しますからね。ファンの皆さんもそのあたりを注目してもらえれば」門別2000mマイスターの技は一番でこそ。その豪胆騎乗が冴え渡る。

プレイバック&データ

第42回 北海優駿(ダービー)

2000m/12頭/門別
2014.6.3/晴良

| 順 | 種 | 馬名 | 所属 | 性 | 歳 | 騎手 | 調教師 | タイム | 着差 | 人気 |
|---|---|-------------|-----|---|----|-----|-----|--------|----|----|
| 1 | ⑧ | ⑪/ヤマノミラクル | 北海道 | 牡 | 56 | 井上俊 | 松本隆 | 2.13.2 | ③ | |
| 2 | ⑧ | ⑫/ワイルドサブリイズ | 北海道 | 牡 | 56 | 五十冬 | 堂山芳 | アタマ | ⑤ | |
| 3 | ⑧ | ③/スタンドアウト | 北海道 | 牡 | 56 | 阿部龍 | 角川秀 | 2 | ④ | |
| 4 | ① | ①/クラデジャブー | 北海道 | 牡 | 56 | 服部茂 | 村上正 | 1 | ⑦ | |
| 5 | ② | ②/ダテオトコ | 北海道 | 牡 | 56 | 桑村真 | 角川秀 | 2 | ② | |



第42回(2014)ヤマノミラクル

レビュー 1番人気のフレ임ハーツは、北海優駿の前まですべて4着以内という善戦タイプの1勝馬。混戦模様のレースを制したのは、直線一気の脚を披露したヤマノミラクル。1200mの北斗盃で4着に入り、続く1700mのトライアル戦を快勝した馬だった。鞍上の井上俊彦騎手は当時49歳の大ベテラン。熟練の技が光る勝利でもあった。

第41回 DATA 2013

門別/2000m/11頭/2013.6.4/晴良

| 順 | 種 | 馬名 | 所属 | 性 | 歳 | 騎手 | タイム | 着差 | 人気 |
|---|---|-------------|-----|---|----|-----|--------|----|----|
| 1 | ⑧ | ⑪/ミータロー | 北海道 | 牡 | 56 | 服部茂 | 2.09.9 | ① | |
| 2 | ⑧ | ③/ストロングサンデー | 北海道 | 牡 | 56 | 五十冬 | 3 | ③ | |
| 3 | ⑥ | ⑤/ライブメイン | 北海道 | 牡 | 56 | 宮崎光 | 1½ | ④ | |

第40回 DATA 2012

門別/2000m/11頭/2012.6.5/晴良

| 順 | 種 | 馬名 | 所属 | 性 | 歳 | 騎手 | タイム | 着差 | 人気 |
|---|---|-------------|-----|---|----|-----|--------|----|----|
| 1 | ⑧ | ③/ニシノファイター | 北海道 | 牡 | 56 | 小国博 | 2.12.1 | ① | |
| 2 | ④ | ④/アヘニンプレジャー | 北海道 | 牡 | 56 | 桑村真 | ¾ | ③ | |
| 3 | ⑥ | ⑦/ハイタッチ | 北海道 | 牡 | 56 | 宮崎光 | アタマ | ② | |

第39回 DATA 2011

門別/2000m/13頭/2011.6.7/晴良

| 順 | 種 | 馬名 | 所属 | 性 | 歳 | 騎手 | タイム | 着差 | 人気 |
|---|---|-------------|-----|---|----|-----|--------|----|----|
| 1 | ⑧ | ④/ビエールタイガー | 北海道 | 牡 | 56 | 宮崎光 | 2.11.3 | ⑤ | |
| 2 | ⑦ | ⑫/スタープロフィット | 北海道 | 牡 | 56 | 服部茂 | ハナ | ② | |
| 3 | ④ | ⑥/エルドラゴン | 北海道 | 牡 | 56 | 坂下秀 | 3 | ⑫ | |

データ分析

単勝人気別成績

※過去9年間のデータ分析

| 単勝人気 | 成績 | 勝率 | 連対率 | 3着内率 |
|--------|----------|-------|-------|-------|
| 1番人気 | 5-1-0-3 | 55.6% | 66.7% | 66.7% |
| 2番人気 | 1-2-3-3 | 11.1% | 33.3% | 66.7% |
| 3番人気 | 2-2-1-4 | 22.2% | 44.4% | 55.6% |
| 4番人気以下 | 1-4-5-64 | 1.4% | 6.8% | 13.5% |

レポート 北海優駿では単勝1番人気馬が好成績。しかし2番人気は連対率が33.3%と、いまひとつの数字になっている。4番人気以下から2着に入った4頭は、いずれも4~6番人気。4番人気以下で3着に入った5頭のうち3頭は、7番人気以下だったが、基本的に人気薄の台頭はそれほど多くない。

通算勝利数別成績

※過去9年間のデータ分析

| 勝利数 | 成績 | 勝率 | 連対率 | 3着内率 |
|------|----------|-------|-------|-------|
| 4勝以上 | 3-0-2-5 | 30.0% | 30.0% | 50.0% |
| 3勝 | 4-2-1-8 | 26.7% | 40.0% | 46.7% |
| 2勝 | 2-6-3-29 | 5.0% | 20.0% | 27.5% |
| 0~1勝 | 0-1-3-32 | 0% | 2.8% | 11.1% |

レポート 過去9年の北海優駿では、通算4勝以上を挙げている馬が3勝。通算3勝で北海優駿を迎えた馬も好成績を挙げており、2着は通算2勝の馬が6頭入っているが目立っている。逆に通算1勝以下はいまひとつ。昨年の単勝1番人気馬も1勝馬だったが、6着に敗れた。

冬期間に他地区に滞在していた馬が好成績

※過去9年間のデータ分析

| 年度 | 着順 | 馬名 | 冬期間の動向 |
|-----|----|-----------|----------|
| 06年 | 2着 | モエレスリストーン | 川崎に移籍 |
| 07年 | 2着 | ティンスクヴィル | 川崎に移籍 |
| 08年 | 2着 | ビービーダークライ | 川崎に移籍 |
| 10年 | 1着 | クラキンコ | 大井に移籍 |
| 11年 | 1着 | ビエールタイガー | 大井に移籍 |
| 12年 | 1着 | ニシノファイター | 川崎・船橋に遠征 |
| 13年 | 1着 | ミータロー | 大井に移籍 |
| 14年 | 1着 | ヤマノミラクル | 大井に移籍 |

レポート 冬の間、およそ5か月の開催休止期間があるホッカイドウ競馬は、その時期の過ごし方もポイントのひとつ。北海優駿では2009年以外、冬季休催期間中に南関東に移籍または遠征していた馬が1頭だけ連対しているというデータがある。



第41回(2013)ミータロー



第40回(2012)ニシノファイター